

【議案第3号】 令和6・7年度 後援会 役員

役職	氏名	住所	所属	役職	氏名	住所	所属
会 長	前川 忠範	加古川市平荘町	中央ロータリークラブ	理 事	於久 早苗	加古川市上荘町	加古川はぐるま福祉会 保護者会
副会長	桑田純一郎	加古川市加古川町	加古川ロータリークラブ	理 事	澤井はる子	加古川市別府町	加古川はぐるま福祉会 保護者会
理 事	永田 博巳	加古川市尾上町	平成ロータリークラブ	監 事	上内 浩嗣	加古川市神野町	後 援 会 会 員
理 事	西川 敏一	加古川市八幡町	シニアクラブ連合会	監 事	梅谷 典子	加古川市平岡町	後 援 会 会 員
理 事	楠木 紳子	加古川市加古川町	手をつなぐ育成会	参 与	三宅 洋一	加古川市野口町	元 後 援 会 会 長
理 事	飯田美佐子	加古川市東神吉町	後 援 会 会 員	事務局	森田 周作	加古川市新神野	加古川はぐるま福祉会 事務長
理 事	高橋 牧子	加古川市加古川町	加古川はぐるま福祉会 保護者会				

新・入・職・員・紹・介



生活支援部
榎原徳彦

5月よりお世話になっております榎原徳彦と申します。
私は、障がい者福祉施設で12年、一般企業で4年半勤務してまいりました。
こちらで働きたいと思った理由に「笑顔」で仕事がし

たいという思いがありました。一般企業で働いていたときは、笑顔なく働き、家庭でも子どもと遊ぶことも次第に遠のいてしまいました。転職を考えた際に、以前働いていた障がい者福祉施設での働き方を思い出し、もう一度、笑顔で働ける環境に身を置きたいと考えました。自分自身が職場でも家庭でも笑顔でいたい。周りの人にも笑顔でいて欲しい。一人でも多くの笑顔と関わっていき

たいと思っています。
これまでの人生で培った社会経験を活かし、利用者の方々が望まれる、「その人らしい生活」に近づくことができるよう尽力したいと思います。よろしくお願いいたします。

去る6月28日(金)、加古川はぐるま福祉会において、令和6年度「加古川はぐるま福祉会後援会」役員会を開催し、提出された各議案について審議の上、以下の通り可決されましたのでご報告いたします。

【議案第1号】

令和5年度 後援会事業報告

令和5年5月30日(火) …会報「はぐるま」(第122号)発行

令和5年6月28日(水) …令和4年度分 会計監査
…役員会

令和5年9月8日(金) …会報「はぐるま」(第123号)発行

令和6年1月9日(火) …会報「はぐるま」(第124号)発行

令和6年3月29日(金) …福祉会へ500万円繰り出し

令和5年度 後援会会計収支決算報告書

(収入の部) 会計期: 令和5年4月1日から令和6年3月31日 (単位: 円)

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
会 費 収 入	7,200,000	5,884,000	▲1,316,000	個人会員換算で延口数1,961口
寄付金収入	1,000	0	▲1,000	
雑 収 入	1,000	29	▲971	預金利息
前期繰越金収入	68,000	67,938	▲62	
合 計	7,270,000	5,951,967	▲1,318,033	

(支出の部)

	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
事 務 費	980,000	898,517	81,483	
会 議 費	6,000	5,149	851	役員会経費
印刷製本費	651,000	650,250	750	会報印刷代
消耗品費	30,000	1,650	28,350	事務消耗品代
通信運搬費	261,000	210,946	50,054	会報送料
雑 費	32,000	30,522	1,478	日本郵政手数料 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｲﾂﾗｸﾞ 手数料
繰 出 金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	
繰 出 金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	法人へ寄付金繰り出し
予 備 費	290,000		290,000	
支出の部小計	7,270,000	5,898,517	1,371,483	
当期剰余金	0	53,450	▲53,450	次期繰越金へ
合 計	7,270,000	5,951,967	1,318,033	

【議案第2号】

令和6年度 後援会 事業計画

本後援会は1980年に発足以来、満44年が経過し、令和5年度は個人会員換算で延1,961口のご加入をいただきました。ひとえに皆様方の深いご理解、ご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

さて新型コロナウイルス感染症が5類へ移行されてから1年が経過し、マスコミ等でもほとんど耳にすることもなくなりましたが、あいかわらず身近なところでは感染情報も続いており、気を緩めることができない日々が続いております。

そんな中での法人設立45年目の船出ではありますが、ますます広がる諸物価の高騰、新型コロナ対策補助金や光熱費高騰対策補助金の廃止、少子高齢化による求人難等々、課題は山積しています。

本後援会は加古川はぐるま福祉会が今後も安定して運営され、そのサービスを必要とする人たちにとって、地域生活の支えとなれるように応援すること、そしてその支援活動を通じて地域社会の中で「理解し合い、支え合い、尊重しあふ心」を育むことを事業目的としています。

「共に生きる健やかな地域社会」を築くため、ご支援ご協力の程よろしくお願いいたします。

- ① 社会福祉法人「加古川はぐるま福祉会」の運営援助
- ② 「障害」の正しい理解を広める啓発活動
- ③ 会報「はぐるま」の発行(年3回)
- ④ 会員への連絡通信
- ⑤ 「障害」を持つ人の適職開拓
- ⑥ その他、本会の目的達成のために必要な事項

令和6年度 後援会会計予算

(収入の部) 会計期: 令和6年4月1日から令和6年3月31日 (単位: 円)

	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
会 費 収 入	7,200,000	5,884,000	1,316,000	個人会員換算で延口数2,400口 前年実績1,961口+439口
寄付金収入	1,000	0	1,000	
雑 収 入	1,000	29	971	預金利息
前期繰越金収入	68,000	67,938	62	
合 計	7,270,000	5,951,967	1,318,033	

(支出の部)

	本年度予算額	前年度決算額	増 減	備 考
事 務 費	1,003,000	898,517	104,483	
会 議 費	6,000	5,149	851	役員会経費
印刷製本費	660,000	650,250	9,750	会報、賛助印刷代、ﾌﾞﾚｯﾄﾞ印刷代 前年実績+10千円
消耗品費	5,000	1,650	3,350	事務消耗品代
通信運搬費	300,000	210,946	89,054	会報、領収書等郵送料 DM用紙24+郵便120x2,500通
雑 費	32,000	30,522	1,478	日本郵政手数料 ｲﾝﾀｰﾈｯﾄｲﾂﾗｸﾞ 手数料
繰 出 金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	
繰 出 金	6,000,000	5,000,000	1,000,000	法人へ寄付金繰り出し
予 備 費	267,000	0	267,000	
支出の部小計	7,270,000	5,898,517	1,371,483	
次期繰越金		53,450	▲53,450	
合 計	7,270,000	5,951,967	1,318,033	

上記の通り報告いたします。 令和6年6月28日
加古川はぐるま福祉会後援会 会長 前川忠範